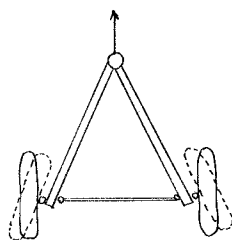


II-6 自動車タイヤと路面の間の横すべり摩擦係数を 求める実験

建設省土木研究所 正員 伊吹山 四郎
 全 上 正員 小 川 哲夫
 全 上 正員 〇越 正毅



右図に模型的に示したような二輪試車を製作し、これを牽引車で道路上を牽引走行することによって測定をおこなった。

試験車の両輪は、常時走行中は左右平行であり、測定時には油圧作動で左右同角度づつトラ・インに操舵しうる構造になっている。

操舵角度は 0° から 15° まで任意に調節することができる。

測定は、操舵走行中に路面からタイヤに加わる横方向力、車輪の復元モーメント、および牽引力の3力を、測定用部材の歪みとして電気抵抗線歪計と電磁オシログラフを用いて記録する方法によった。